

## 日本陸連U-19強化研修合宿実施の可否判断について

現在、北海道と札幌市では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、1月15日までを集中対策期間としております。この中には「不要不急の外出、市外との不要不急の往来を控える」ことが含まれており、この状況が続くようであれば合宿の実施は困難だと考えられます。

しかし、高校生アスリートにとっては、令和2年度はインターハイや国体もなくモチベーションの維持が非常に困難な状況にあることも事実です。

そこで、合宿の実施についての判断基準を北海道の集中対策期間の解除とし、これが解除された場合には合宿を実施、逆に期間が延長された場合には今年度の合宿は中止することといたしました。実施の場合も、日程を4日間から3日間に短縮し、宿泊者の人数を絞ったり会場でのアルコール消毒や換気の徹底等、感染防止対策を万全に行った上で実施いたします。

参加予定の皆様におかれましては、2度にわたる日程変更によりご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げますとともに、事前の体調チェックや手洗いマスクなど各自の感染防止対策を十分に行った上で参加されますようお願い申し上げます。

- 1 判断基準 北海道の集中対策期間(1月15日まで)が解除された場合実施とします。
- 2 感染対策
  - (1) 合宿日程を4日間から3日間に短縮する。
  - (2) 宿泊者を札幌支部以外の者に限定する。  
※北海道選抜選手で宿泊予定だった選手でも、札幌支部の選手は通いでの参加となります。
  - (3) 北海道陸協ホームページ新着情報内で12月9日に発信された合宿開催要項「17感染症予防対策」をよく読んでご参加ください。
  - (4) 本合宿の運営は、日本陸上競技連盟策定「陸上競技活動再開のガイドランス：競技会開催について」を参考に行います。
- 3 参加について 感染予防対策は十分に行った上で実施いたしますが、参加については道内の感染状況などから各自での判断を優先いたします。判断により不参加とする場合にはご連絡下さい。

連絡先 北海道江別高等学校 桂 譲

電話 090-2874-1736